

**製品名: TNNT2 マウスモノクローナル抗体****カタログ番号: AMM82869**

研究使用のみ

**概要**

|        |   |
|--------|---|
| 説明     | マウスモノクローナル抗体                                      |
| 宿主     | ねずみ   |
| 応用     | WB,IHC,ELISA,FC                                   |
| 反応性    | ヒト、マウス  |
| 標識     | 非共役   |
| 修飾     | 未修正   |
| アイソタイプ | Mouse IgG1  |
| クローン性  | モノクローナル   |
| 形態     | 液体  |
| 濃度     | 1mg/ml  |
| 保存     | アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。 |
| 輸送     | 氷袋  |
| バッファー  | 0.05%アジ化ナトリウムを含む PBS 中の精製抗体                       |
| 精製     | アフィニティー精製   |

**応用**

|      |  |
|------|--|
| 希釈倍率 | WB 1:500-1:2000,IHC 1:200-1:1000,ELISA 1:5000-1:20000,FC 1:200-1:400 |
| 分子量  | 35.9kDa  |

**抗原情報**

|              |   |
|--------------|---|
| 遺伝子名         | TNNT2   |
| 別名           | CMH2; RCM3; TnTC; cTnT; CMD1D; CMPD2; LVNC6   |
| 遺伝子 ID       | 7139.0  |
| SwissProt ID | P45379  |
| 免疫原          | 大腸菌で発現したヒト TNNT2 (AA: 完全 1-295) の精製された組み換え断片。 |

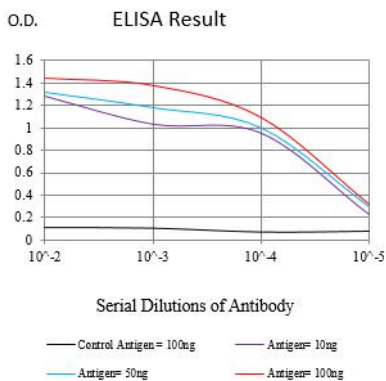
**背景**

この遺伝子によってコードされるタンパク質は、トロポニン複合体のトロポミオシン結合サブユニットであり、横紋筋の細いフィラメント上に存在し、細胞内カルシウムイオン濃度の変化に応じて筋収縮を制御します。この遺伝子の変異は、家族性肥大型心筋症お

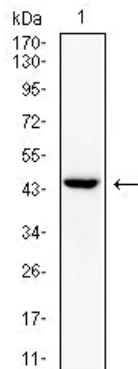
よび拡張型心筋症と関連付けられています。この遺伝子の転写産物は選択的スプライシングを受け、多くの組織特異的なアイソフォームを形成しますが、これらの変異体の一部については、その全長が未だ解明されていません。

## 研究分野

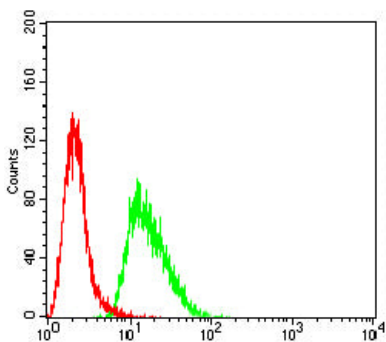
## 画像データ



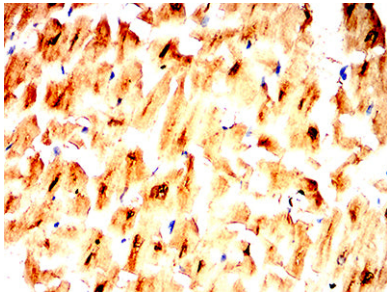
黒線: コントロール抗原 (100 ng) ; 紫線: 抗原 (10 ng) ; 青線: 抗原 (50 ng) ; 赤線: 抗原 (100 ng)



TNNT2 マウス mAb を用いたマウス心臓 (1) 細胞溶解物に対するウエスタンブロット解析。



TNNT2 マウス mAb (緑) とネガティブ コントロール (赤) を使用した Hale 細胞のフローサイトメトリー分析。



TNNT2 マウス mAb と DAB 染色を使用したパラフィン包埋ヒト心筋組織の免疫組織化学分析。